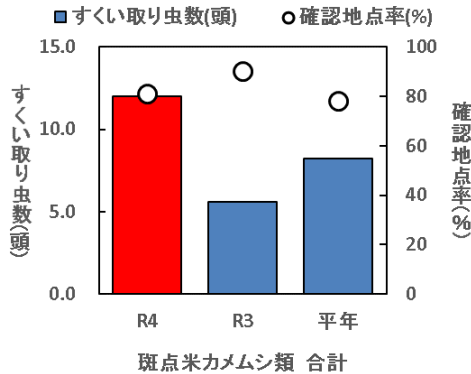


早生防除特報

令和4年7月8日
黒東地域農業技術者協議会

～斑点米カメムシ類の発生に注意！～



6月21日にみな穂農協管内の雑草地で、すくい取り調査を実施したところ、アカヒゲホソミドリカスミカメ等の斑点米カメムシ類が多数確認されています。

「てんたかく」等の早生品種の防除の徹底に努めましょう。

◎てんたかく(早生)の基本防除

※防除効果を高めるため、散布の間隔は1週間を目安としましょう。

防除時期	走り穂(1回目)	穂揃期(2回目)	傾穂期(3回目)
	7/14～7/16	7/21～7/23	7/29～7/31
・粉剤体系	ブラシントレバリダ粉剤DL	ラブサイドキラップ粉剤DL	スタークル粉剤DL
	4kg/10a	4kg/10a	3kg/10a
・液剤体系	モンカットフロアブル + トレボン乳剤	ラブサイドK2 フロアブル	スタークル液剤10
	1000～1500倍/100～150ℓ + 1000～2000倍/100～150ℓ	1000倍/100～150ℓ	1000倍/100～150ℓ
・ラジヘリ体系 (ドローン防除)	モンカットフロアブル + トレボンエア	ラブサイドK2 フロアブル	スタークル液剤10
	8倍/0.8ℓ + 8倍/0.8ℓ	8倍/0.8ℓ	8倍/0.8ℓ

◆散布時の留意点

- ・周辺の雑草地や畦畔などにも、薬剤がかかるように散布してください。
- ・農薬の使用基準を守るとともに、周辺作物への農薬飛散防止に努めましょう。



アカヒゲホソミドリ
カスミカメ



アカスジ
カスミカメ



トゲシラホシ
カメムシ

これらの斑点米
カメムシ類が多
発しています